

Fact Data

11カ年主要連結財務データ

ヤマハ発動機株式会社および連結子会社(12月31日に終了した事業年度)

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2018	2019	増減率(%)
	百万円											2019/2018	
事業年度:													
売上高	¥1,153,642	¥1,294,131	¥1,276,159	¥1,207,675	¥1,410,472	¥1,521,207	¥1,631,158	¥1,502,834	¥1,670,090	¥1,673,137	¥1,673,137	¥1,664,764	(0.5)
商品別売上高:													
二輪車	817,058	914,211	887,556	798,676	928,203	977,580	1,032,560	930,112	1,045,211	1,022,174	1,117,755	1,100,430	(1.6)
マリン	150,113	167,141	178,929	196,320	243,362	276,367	309,337	297,216	323,838	344,658	338,194	345,058	2.0
特機	100,577	102,968	100,257	103,588	126,722	142,204	169,495	152,310	151,622	153,778	74,858	75,644	1.1
産業用機械・ロボット	—	34,758	34,326	30,813	32,261	38,942	46,501	46,871	67,571	69,891	39,038	40,928	4.8
その他	85,893	75,051	75,089	78,276	79,922	86,113	73,262	76,322	81,845	82,634	103,289	102,703	(0.6)
売上総利益	202,292	295,565	276,046	235,068	318,765	372,849	436,525	402,660	458,629	455,173	455,173	442,331	(2.8)
営業利益(損失)	(62,580)	51,308	53,405	18,598	55,137	87,249	130,329	108,594	149,782	140,787	140,787	115,364	(18.1)
経常利益(損失)	(68,340)	66,142	63,495	27,267	60,092	97,279	125,231	102,073	154,826	137,969	137,969	119,479	(13.4)
親会社株主に帰属する当期純利益(純損失)	(216,148)	18,300	26,960	7,489	44,057	68,452	60,023	63,153	101,603	93,366	93,366	75,736	(18.9)
営業活動によるキャッシュ・フロー	74,096	104,531	33,328	(2,385)	66,976	93,618	28,475	143,163	126,342	58,858	58,858	99,127	68.4
投資活動によるキャッシュ・フロー	(45,285)	(37,632)	(46,517)	(51,081)	(62,679)	(72,470)	(68,475)	(46,541)	(53,194)	(48,274)	(48,274)	(79,662)	65.0
フリー・キャッシュ・フロー	28,810	66,899	(13,189)	(53,466)	4,296	21,148	(40,000)	96,622	73,147	10,584	10,584	19,465	83.9
財務活動によるキャッシュ・フロー	(32,022)	5,296	(51,927)	15,761	3,620	(8,908)	6,845	(67,627)	(52,830)	(26,423)	(26,423)	(36,760)	39.1
設備投資	46,035	33,939	45,049	48,788	56,800	65,871	64,064	61,330	56,532	55,068	55,068	58,053	5.4
減価償却費	53,701	36,594	33,578	34,278	36,407	37,667	44,324	42,434	45,457	46,405	46,405	49,689	7.1
事業年度末:													
総資産	¥987,077	¥978,343	¥900,420	¥962,329	¥1,146,591	¥1,310,040	¥1,305,236	¥1,318,776	¥1,415,845	¥1,420,854	¥1,420,854	¥1,532,810	7.9
純資産	249,266	310,809	309,914	341,561	422,792	503,224	531,700	575,404	665,232	695,743	695,743	751,828	8.1
有利子負債	399,942	322,443	274,721	326,976	382,929	403,652	410,148	364,381	353,490	356,688	356,688	364,951	2.3
レシオ:													
営業利益率(%)	(5.4)	4.0	4.2	1.5	3.9	5.7	8.0	7.2	9.0	8.4	8.4	6.9	
自己資本当期純利益率(ROE)(%)	(71.2)	7.5	9.7	2.5	12.7	16.2	12.6	12.3	17.6	14.6	14.6	11.1	
自己資本比率(%)	21.5	28.0	31.2	32.0	33.5	35.1	37.6	40.5	44.0	46.3	46.3	46.0	
株価収益率(倍)	—	23.8	12.6	44.2	12.5	12.5	16.0	14.2	12.7	8.1	8.1	10.2	
有利子負債自己資本比率(%)	188.3	117.6	97.8	106.2	99.7	87.8	83.6	68.2	56.8	54.3	54.3	51.8	
1株当たり情報:													
1株当たり当期純利益(純損失)	¥(755.92)	¥ 55.50	¥ 77.23	¥ 21.45	¥ 126.20	¥ 196.06	¥ 171.89	¥ 180.84	¥ 290.93	¥ 267.35	¥ 267.35	¥ 216.83	(18.9)
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	55.50	77.23	—	126.20	196.04	171.88	180.83	—	—	—	—	—
1株当たり純資産	743.04	785.61	804.26	881.88	1,099.84	1,316.58	1,405.35	1,529.53	1,783.35	1,882.64	1,882.64	2,018.84	7.2
1株当たり配当金	0.00	0.00	15.50	10.00	26.00	40.00	44.00	60.00	88.00	90.00	90.00	90.00	0.0
株価情報(事業年度末):													
株価	¥ 1,166	¥ 1,323	¥ 974	¥ 949	¥ 1,577	¥ 2,442	¥ 2,744	¥ 2,574	¥ 3,695	¥ 2,159	¥ 2,159	¥ 2,203	2.0
株式時価総額	333,300	461,855	340,018	331,288	550,585	852,683	958,264	898,931	1,290,413	753,989	753,989	771,079	2.3
その他の情報(事業年度末):													
株主数	30,013	31,615	32,259	32,873	29,474	30,416	34,214	42,031	34,566	51,113	51,113	67,741	32.5
従業員数	49,994	52,184	54,677	53,958	53,382	52,662	53,306	53,150	53,579	53,977	53,977	55,255	2.4

- 各事業年度は、表示年の1月1日から12月31日までの12カ月になっています。事業年度以外の年表示はすべて暦年となっています。
- 百万円単位で表示されている金額につきましては、百万円未満は切り捨て処理されています。
- 2016年12月期より、従来、「販売費及び一般管理費」、「営業外収益」および「営業外費用」に計上していた販売金融関係の収益及び費用を「売上高」、「売上原価」及び「販売費及び一般管理費」に計上することに変更しました。この表示方法の変更を反映させるため、2015年12月期の連結財務諸表の組替を行っています。
- 2009年12月期の数値はセグメント変更前の数値を記載しています。
- 2019年12月期より、報告セグメントを従来の「二輪車」「マリン」「特機」「産業用機械・ロボット」から「ランドモビリティ」「マリン」「ロボティクス」「金融サービス」に変更し、2018年12月期実績から反映させています。
- 2019年12月期より表示方法の変更を行っており、2018年12月期は遡及適用後の数値です。

環境・社会関連データ

気候変動における緩和策

項目		単位	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
低炭素製品の販売	フューエルインジェクション二輪車の販売台数	千台	3,288	3,203	3,524	3,564	4,246
	ブルーコアエンジン搭載二輪車の販売台数		1,556	1,994	2,538	2,800	2,901
	電動アシスト自転車の販売台数(ドライブユニット数含む)		356	448	489	569	648

SASB要求項目

SASB指標*	項目	単位	2019年	
基本データ	TR-AU-000.A 二輪車生産台数	千台	4,960	
	TR-AU-000.B 二輪車販売台数	千台	5,056	
製品の安全性	TR-AU-250a.2 安全関連の申し立ての数に対して調査した件数の割合	%	100 ※日本の国土交通省から調査依頼が来た件数の全数(100%)を調査しました。	
	TR-AU-250a.3 リコール台数	台	17,696 ※日本で実施した台数	
労働慣行	TR-AU-310a.1 団体交渉協定の対象となった労働者の割合	%	58	
	TR-AU-310a.2 ストライキやロックアウトによる業務停止の件数	件	0	
	業務停止に関する労働者数(人)×停止日数	人日	0	
燃費と製品使用時の排出	TR-AU-410a.1 地域別販売台数加重平均燃費	アジア	km/L	49
		欧州	gCO ₂ /km	89
		北米	mpg	56
		日本	km/L	42
		大洋州	km/L	26
		中南米	km/L	48
		その他	km/L	48
	TR-AU-410a.2 (1)ゼロエミッション車(ZEV)、(2)ハイブリッド車(HEV)、(3)プラグインハイブリッド車(PHEV)の販売台数	台	該当なし	
TR-AU-410a.3 モテライヤー燃費と排出のリスクと機会の管理と戦略		短期・中期・長期的なリスクおよび機会 > 短期的リスク(0~3年)		
原材料の調達	TR-AU-440a.1 重要な材料の使用に関するリスク管理		低炭素社会への移行に伴う主なリスク > 技術リスク	
	材料効率とリサイクル	TR-AU-440b.1 製造過程における廃棄物重量	トン	64,738
上記廃棄物のうちリサイクルされた重量の割合		%	70.1	
TR-AU-440b.2 廃棄製品の重量		トン	—	
廃棄製品からリサイクルされた材料の割合		%	97.5(重量ベース) ※二輪リサイクルシステム(日本)2018年12月期実績	
TR-AU-440b.3 製品のリサイクル可能率	%	目標値: 90%で設定		

※ SASBが要求する自動車業界の開示指標 TR: Transportation(輸送) AU: Automobiles(自動車業界)

2019年12月期の経営成績の解説と分析

■ 概況

当期における世界経済は、米中貿易摩擦による投資の抑制や英国のEU離脱問題など不安定な環境の中、成長率が低下しました。先進国では、日本は緩やかな景気回復が続き、米国と欧州では成長が鈍化しました。新興国では、ベトナムやフィリピンでは経済成長が拡大しましたが、インドネシア、タイ、インドでは景気が減速しました。

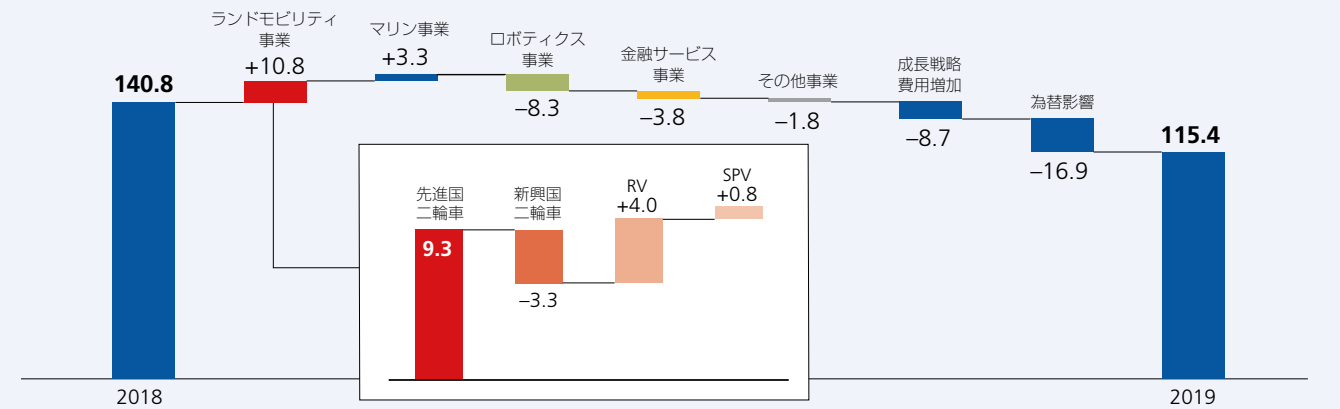
このような経営環境のもと、当期の売上高は1兆6,648億円(前期比84億円・0.5%減少)、営業利益は1,154億円(同254億円・18.1%減少)、経常利益は1,195億円(同185億円・13.4%減少)、親会社株主に帰属する当期純利益は757億円(同176億円・18.9%

減少)となりました。なお、年間の為替換算レートは1米ドル=109円(前期比1円の円高)、1ユーロ=122円(同8円の円高)でした。

売上高は、マリノ事業、金融サービス事業で増収となった一方で、ランドモビリティ事業と、YMRHおよびその子会社の事業統合影響を除いたロボティクス事業では減少し、全体では減収となりました。営業利益は、先進国二輪車での欧州・本社生産の稼働率上昇や構造改革、インドネシア二輪車での高価格商品増加による収益性改善が進みましたが、ロボティクス事業などの売上高の減少、成長戦略経費の増加、為替影響などにより、全体では減益となりました。

営業利益変化要因

(十億円)



■ セグメント変更について

当期より、報告セグメントを従来の「二輪車」「マリノ」「特機」「産業用機械・ロボット」から「ランドモビリティ」「マリノ」「ロボティクス」「金融サービス」に変更しました。

今回の報告セグメントの変更は、2019~2021年の中期経営計画の達成に向けた重点施策——ランドモビリティ「モビリティ新時代化」に対応する事業基盤構築、マリノ「高収益体質の強化と持続的成長基盤の確立」、ロボティクス「事業規模・事業領域の拡大と収益力の強化」——の遂行、および米国・オーストラリア・ブラジル等に続くフランスでの金融子会社設立など金融サービス事業の拡大に伴う経営管理区分の見直しによるものです。

具体的な変更点:

- 従来の「二輪車」と、「特機」に含まれていた四輪バギー、レクリエーション・オフハイウェイ・ピークル、スノーモビル、および「その他」に含まれていた電動アシスト自転車を合わせて「ランドモビリティ」としています。
- 従来の「産業用機械・ロボット」、および「その他」に含まれていた産業用無人ヘリコプターを合わせて「ロボティクス」としています。
- 従来は金融サービスに係る収益等を各報告セグメントに含めていましたが、経営管理区分の変更に伴い、「金融サービス」としています。

各セグメントの主要な製品およびサービス

セグメント	主要な製品およびサービス
ランドモビリティ	二輪車、中間部品、海外生産用部品、四輪バギー、レクリエーション・オフハイウェイ・ピークル、スノーモビル、電動アシスト自転車
マリン	船外機、ウォーターピークル、ボート、プール、漁船・和船
ロボティクス	サーフェスマウンター、半導体製造装置、産業用ロボット、産業用無人ヘリコプター
金融サービス	当社製品に関わる販売金融およびリース
その他	ゴルフカー、発電機、汎用エンジン、除雪機、自動車用エンジン、自動車用コンポーネント、電動車いす

■ セグメント別概況

ランドモビリティ事業

売上高1兆1,004億円(前期比173億円・1.6%減少)、営業利益418億円(同69億円・14.1%減少)となりました。

先進国二輪車では、売上高2,231億円(前期比52億円・2.3%減少)、営業利益率△6.4%(前期比1.6ポイント改善)となりました。総需要は、欧州で増加し、北米は前期並み、日本は微減となりました。欧州での新規制対応モデルを中心とした販売台数の増加や構造改革の進捗により、赤字幅が縮小しました。新興国二輪車では、売上高7,557億円(前期比194億円・2.5%減少)、営業利益率6.9%(前期比1.7ポイント低下)となりました。総需要は、ブラジル・フィリピン・台湾で増加しましたが、台湾では政府の補助金政策により電動スクーターの需要が大幅に増加しましたが、ガソリン車の需要は減少しました。その他の地域では、インド・インドネシア・ベトナム・タイで総需要が減少しました。フィリピン・ブラジルなどでの販売台数増加に加え、インドネシアでの高価格商品の販売台数が増加しましたが、ベトナム・インド・台湾などで減少し、減収・減益となりました。二輪車全体の販売台数は、506万台(前期比5.9%減少)となりました。先進国においては、引き続き新規制対応モデルの積極的な投入と構造改革を進めます。新興国においては、高付加価値商品の販売を主軸とし、ベトナムではブランド力強化、インドでは新規制対応モデルの投入、台湾では電動二輪車の拡販など、各市場での販売台数増加と収益性改善を目指します。

RV(四輪バギー、レクリエーション・オフハイウェイ・ピークル(ROV)、スノーモビル)では、売上高775億円(前期比13億円・1.7%

増加)、営業利益率△3.3%(前期比4.0ポイント改善)となりました。北米での四輪バギーやスノーモビルの販売台数増加により増収となり、赤字幅が縮小しました。

電動アシスト自転車では、売上高441億円(前期比61億円・15.9%増加)、営業利益率14.6%(前期比0.7ポイント低下)となりました。欧州向けE-kitや日本での販売台数増加により、増収・増益となりました。引き続き、新開発のアシスト制御搭載モデルの投入や販売力強化により、拡大を続ける市場に対し事業成長に努めます。

マリン事業

売上高3,451億円(前期比69億円・2.0%増加)、営業利益584億円(同24億円・3.9%減少)となりました。マリン事業の売上高の半数以上を占める船外機の全世界の総需要は減少しましたが、当社船外機の主要市場である北米・欧州では、大型船外機への移行傾向は継続しています。

販売台数は、船外機では、北米・欧州で200馬力を超えるハイエンドモデルは増加しましたが、上期の天候不順の影響により淡水域の中・小型馬力が減少したため、全体では減少しました。一方、ウォーターピークル・スポーツボートの販売台数は増加しました。また、為替影響を大きく受けて、事業全体では増収・減益となりました。

市場の変化に迅速かつ柔軟に対応しながらポートビルダーとの関係を強化し、システムサプライヤー戦略を推進していきます。

ロボティクス事業

売上高756億円(前期比8億円・1.1%増加)、営業利益77億円(同90億円・53.9%減少)となりました。なお、当期の業績には、YMRHおよびその子会社の第2、第3四半期連結会計期間(2019年7月から12月)の業績、売上高120億円、営業損失28億円を含んでいます。

YMRH子会社化の影響を除くと、米中貿易摩擦の影響によりサーフェスマウンターと産業用ロボットの販売台数が減少し、減収・減益となりました。YMRH子会社化後の構造改革は予定通り進捗しています。

需要動向を注視し、新機種投入や事業統合によるシナジー効果を活かした製品の一括提案や相互販路活用を加速させていきます。

金融サービス事業

売上高409億円(前期比19億円・4.8%増加)、営業利益80億円(同42億円・34.2%減少)となりました。

■ 研究開発費

当期における当社グループ全体の研究開発費は、1,020億円となりました。

当社グループは、「感動創造企業」を企業目的とし、世界の人人に新たな感動と豊かな生活を提供することを目指しています。その実現のために、「新しく独創性ある発想・発信」「お客様の喜び・信頼感を得る技術」「洗練された躍動感を表現する魅力あるデザイン」「お客様と生涯にわたり結び付く力」を目指す「ヤマハ発動機らしいモノづくり」に挑戦し続け、人間の論理と感性を織り合わせる技術により、個性的かつ高品質な製品・サービスを提供します。

当社は、こうした「ヤマハ発動機らしさ」が「ヤマハ」ブランドとして様々なステークホルダーの皆様に認識され、生涯にわたって当社の製品・サービスを選んでいただけるよう、努力を続けることが当社の持続的な成長を実現するとともに中長期的な企業価値を高めるものと考えます。

2030年を見据えた長期ビジョンならびに2019年からの3カ年における中期経営計画において、持続的成長と企業価値向上を実現するための施策の取り組みを行っています。

フランスで事業展開を始めるなど、全地域で債権残高は順調に拡大しました。前期はブラジルでの一時収益があったことなどにより、増収・減益となりました。

顧客層と地域を拡げ、当社ならではの利便性の高いサービスを提供していきます。

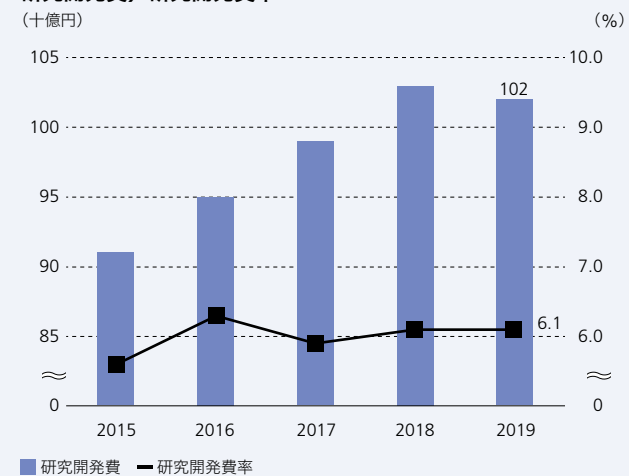
その他事業

売上高1,027億円(前期比6億円・0.6%減少)、営業損失6億円(前期：営業利益24億円)となりました。

ゴルフカーで高価格帯商品の販売が増加し増収となりましたが、ゴルフカー・発電機の市場対策費用や米国での追加関税の影響などにより、全体では減収・減益となりました。

具体的には、ロボティクスを基盤技術として進化させながら(Advancing Robotics)、ヤマハらしい社会問題解決(Rethinking Solution)とモビリティの変革(Transforming Mobility)への取り組み等に成長戦略投資を実行し、人々の可能性を拡げ、より良い生活と社会の実現(ART for Human Possibilities)への貢献を目指しています。

研究開発費／研究開発費率



■ 資本の財源および資金の流動性

当社グループにおける主な資金需要は、製品製造のための材料・部品等の購入費、製造費用、製品・商品の仕入、販売費及び一般管理費、運転資金および設備投資資金です。

運転資金については返済期限が1年以内の短期借入金で、通常各々の会社が運転資金として使用する現地の通貨で調達しています。

設備投資資金については原則として資本金、内部留保といった自己資金でまかなうこととしています。

資金の流動性管理にあたっては、適時に資金繰り計画を作成・更新するとともに、手元流動性を適度に維持することで、必要な流動性を確保しています。

■ 設備投資

当期においては、合計581億円の投資を実施しました。

ランドモビリティ事業では、二輪車の海外での新商品、フィリピンの生産能力増強、国内での研究開発等に363億円、マリン事業では船外機を中心とした国内生産能力増強、生産設備の老朽化更新等

に117億円、ロボティクス事業ではサーフェスマウンター、産業用ロボットの新品研究開発等に23億円、その他事業ではゴルフカーの新商品、自動車用エンジンの研究開発等に78億円の投資を実施しました。

■ キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益1,206億円(前期：1,369億円)や減価償却費497億円(同：464億円)などの収入に対して、売上債権および販売金融債権の増減額合わせて295億円の増加(同：350億円の増加)、たな卸資産の増加174億円(同：366億円の増加)、仕入債務の減少71億円(同：83億円の減少)などの支出により、991億円の収入(同：589億円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出587億円(前期：540億円)、投資有価証券の取得による支出234億円(同：29億円)などにより、797億円の支出(同：483億円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払などにより、368億円の支出(前期：264億円の支出)となりました。

以上の結果、当期のフリー・キャッシュ・フローは195億円のプラス(前期：106億円のプラス)、当期末の有利子負債は3,650億円(前期末比：83億円の増加)、現金及び現金同等物は1,227億円(同：154億円の減少)となりました。なお、有利子負債には販売金融に係る借入金および社債が2,902億円(同：273億円の増加)含まれています。

■ 配当金

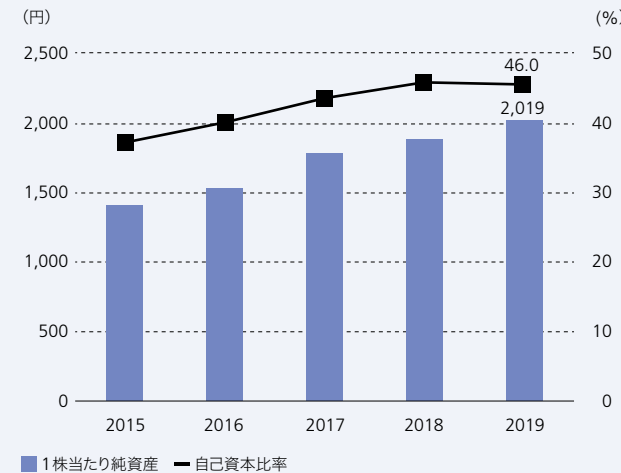
当社は、株主の皆様の利益向上を重要な経営課題と位置付け、企業価値の向上に努めています。

配当につきましては、「稼ぐ力を維持しながら、キャッシュ・フローの範囲内で成長投資と株主還元のバランスを取る」ことを主眼に、親会社株主に帰属する当期純利益の30%を配当性向の目安としています。

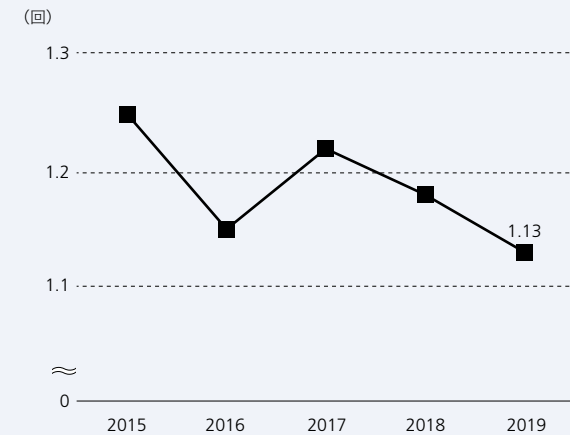
また、当社は、中間配当と期末配当を行うことを基本とし、配当の決定機関は中間配当については取締役会、期末配当については株主総会としています。また、中間配当は毎年6月30日、期末配当は12月31日を配当の基準日として定款に定めています。

当期末配当につきましては、1株につき45円とさせていただきます。これにより、中間配当金(1株につき45円)を加えた年間配当金は90円となりました。

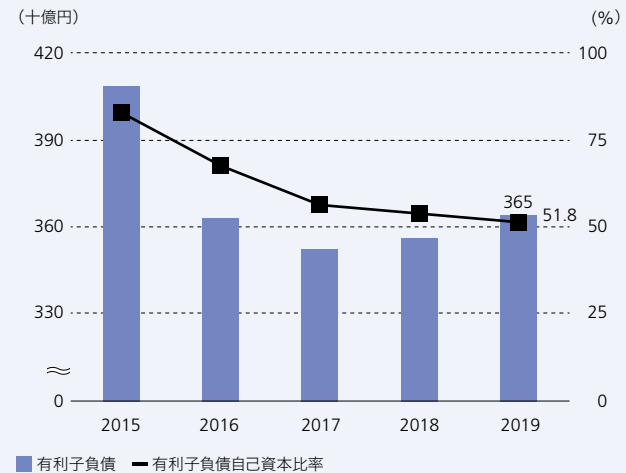
1株当たり純資産/自己資本比率



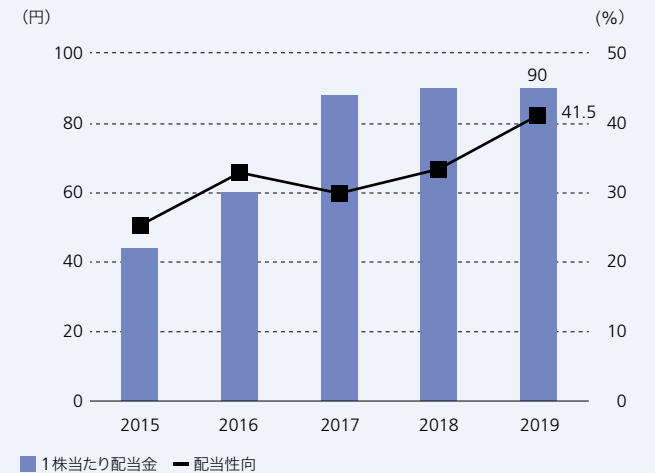
総資産回転率



有利子負債/有利子負債自己資本比率



1株当たり配当金/配当性向



Fact Data

グローバルグループネットワーク (2019年12月31日現在)

約30の国と地域に連結子会社・持分法適用会社を持つ当社の多様な製品は、180を超える国と地域で販売されています。

グローバルに事業を展開する当社の主な子会社・関連会社をご紹介します。

欧州 ()内は略称表記

オランダ
Yamaha Motor Europe N.V. (YMENV)
ドイツ
Yamaha Motor Deutschland GmbH. (YMG)
イタリア
Motori Minarelli S.p.A.
Yamaha Motor Research & Development Europe S.r.l. (YMRE)
Yamaha Motor Racing S.r.l. (YMR)
Selva S.p.A.

フランス
MBK Industrie
YAMAHA MOTOR FINANCE FRANCE SAS (YMFF)
スペイン
Motor Center BCN S.A.
トルコ
Yamaha Motor Sanayi ve Ticaret Limited Sirketi
フィンランド
Inhan Tehtaata Oy Ab

ロシア
LLC Yamaha Motor CIS (YMCIS)
ギリシャ
Motodynamics S.A.

アフリカ ()内は略称表記

ナイジェリア
CFAO Yamaha Motor Nigeria Ltd. (CYMNG)

アジア ()内は略称表記

インドネシア
PT. Yamaha Indonesia Motor Manufacturing (YIMM)
PT. Yamaha Motor Parts Manufacturing Indonesia (YPMI)
PT. Yamaha Motor Nuansa Indonesia (YMNI)
PT. Toyo Besq Precision Parts Indonesia (TBI)
PT. Yamaha Motor Electronics Indonesia (YEID)
PT. Yamaha Motor Mold Indonesia (YMMID)
PT. Yamaha Motor R&D Indonesia (YMRID)
PT. Sakura Java Indonesia
PT. Kyowa Indonesia
PT. Bussan Auto Finance (BAF Indonesia)

フィリピン
Yamaha Motor Philippines, Inc. (YMPH)
LIYAM Property, Inc.

タイ
Thai Yamaha Motor Co., Ltd. (TYM)
Yamaha Motor Parts Manufacturing (Thailand) Co.,Ltd. (YMPT)
TYMA Co., Ltd.

マレーシア
HL Yamaha Motor Research Centre Sdn. Bhd. (HLRY)
Hong Leong Yamaha Motor Sdn. Bhd. (HLYM)
Hicom Yamaha Manufacturing Malaysia Sdn. Bhd.

ベトナム
Yamaha Motor Vietnam Co., Ltd. (YMVN)
Yamaha Motor Parts Manufacturing Vietnam Co., Ltd. (YPMV)
Yamaha Motor Electronics Vietnam Co., Ltd. (YEVN)

インド
Yamaha Motor India Pvt. Ltd. (YMI)
India Yamaha Motor Pvt. Ltd. (IYM)

Yamaha Motor India Sales Pvt. Ltd. (YMIS)
Yamaha Motor Electronics India PVT. Ltd. (YEIN)
Yamaha Motor Research and Development India Pvt.Ltd. (YMRI)
Yamaha Motor Solutions India Pvt. Ltd. (YMSLI)
KYB Motorcycle Suspension India Pvt. Ltd. (KMSI)
Bussan Auto Finance India Pvt. Ltd. (BAF India)

パキスタン
Yamaha Motor Pakistan (Private) Limited (YMPK)

シンガポール
Yamaha Motor Asia Pte. Ltd. (YMAP)
Yamaha Motor Distribution Singapore Pte. Ltd. (YDS)

台湾
Yamaha Motor Taiwan Co., Ltd. (YMT)
Topmost Consulting Co., Ltd. (TCC)
Yamaha Motor R&D Taiwan Co., Ltd. (YMRT)
Yamaha Motor Taiwan Trading Co., Ltd. (YMTT)
Yamaha Motor Electronics Taiwan Co., Ltd. (YETW)

中国
Yamaha Motor (China) Co., Ltd. (YMCN)
Shanghai Yamaha Jianshe Motor Marketing Co., Ltd. (YMSM)
Zhuzhou Yamaha Motor Shock-absorber Co., Ltd. (ZYS)
Yamaha Motor R&D Shanghai Co., Ltd. (YMRS)
Yamaha Motor Powered Products Jiangsu Co., Ltd. (YMPJ)
Yamaha Motor Electronics Suzhou Co., Ltd. (YESZ)
Yamaha Motor Solutions Co., Ltd. Xiamen (YMSLX)
Yamaha Motor IM (Suzhou) Co., Ltd. (YIMS)
Chongqing Jianshe Yamaha Motor Co., Ltd. (CJYM)
Zhuzhou Jianshe Yamaha Motor Co., Ltd. (ZJYM)
Jiangsu Linhai Yamaha Motor Co., Ltd. (LYM)
Sichuan Huachuan Yamaha Motor Parts Manufacturing Co., Ltd. (SHY)
Chongqing Pingshan TK Carburetor Co., Ltd. (PTK)

オセアニア ()内は略称表記

オーストラリア
Yamaha Motor Australia Pty Limited (YMA)
Ficeda Pty Limited
Yamaha Motor Finance Australia Pty Limited (YMFA)
Australian Motorcycle and Marine Finance Pty Ltd.
Yamaha Motor Insurance Australia Pty. Ltd.

ニュージーランド
Yamaha Motor New Zealand Limited (YMNZ)
Yamaha Motor Finance New Zealand Limited (YMFNZ)
Yamaha Motor Insurance New Zealand Limited

ミクロネシア
TriFork Reinsurance Corporation

北米 ()内は略称表記

アメリカ
Yamaha Motor Corporation, U.S.A. (YMUS)
Yamaha Motor Manufacturing Corporation of America (YMMC)
Yamaha Marine Precision Propellers Inc. (YMPI)
Yamaha Marine Systems Company Inc.
Skeeter Products, Inc.
Yamaha Jet Boat Manufacturing U.S.A., Inc. (YJBM)
Yamaha Golf-Car Company (YGC)
INDUSTRIAL POWER PRODUCTS OF AMERICA, INC.
Yamaha Motor Finance Corporation, U.S.A. (YMFUS)

Yamaha Motor Ventures & Laboratory Silicon Valley, Inc. (YMVSV)
Yamaha Motor Exploratory Fund GP, L.L.C.
Yamaha Motor Distribution Latin America, Inc. (YDLA)
カナダ
Yamaha Motor Canada Ltd. (YMCA)
Yamaha Motor Finance Canada Ltd.

中南米 ()内は略称表記

ブラジル
Yamaha Motor do Brasil Ltda. (YMDB)
Yamaha Motor da Amazonia Ltda. (YMDA)
Yamaha Motor Componentes da Amazonia Ltda. (YMCDA)
Yamaha Motor Electronics do Brasil Ltda. (YEBR)
Yamaha Administradora de Consorcio Ltda. (YAC)
Yamaha Motor do Brasil Servicos Financeiros Participacoes Ltda.
Banco Yamaha Motor do Brasil S.A. (BYMD)
Yamaha Motor do Brasil Corretora de Seguros Ltda. (YMDCS)
Yamaha Motor do Brasil Logistica Ltda. (YMBL)

アルゼンチン
Yamaha Motor Argentina S.A. (YMARG)

ウルグアイ
Yamaha Motor Uruguay S.A. (YMUUY)

ペルー
Yamaha Motor del Peru S.A. (YMDP)
Yamaha Motor Selva del Peru S.A. (YMSP)

コロンビア
Industria Colombiana de Motocicletas Yamaha S.A. (Incolmos Yamaha)

メキシコ
Yamaha Motor de Mexico, S.A. de C.V. (YMMEX)
Yamaha Motor Consorcio Mexico, S.A. de C.V.
Yamaha Motor Personnel Service Mexico, S.A. de C.V. (YMPMSX)

日本

ヤマハ発動機販売(株)
ヤマハモーターエンジニアリング(株)
(株)音生
ヤマハ熊本プロダクツ(株)
ヤマハマリン北海道製造(株)
ヤマハ天草製造(株)
ヤマハマリーナ(株)
(株)ワイズギア
ヤマハモーターパワープロダクツ(株)
西日本スカイテック(株)
ヤマハモーターエレクトロニクス(株)
(株)サンワード
ヤマハモーター精密部品製造(株)
浜北工業(株)
ヤマハモーターハイドリックシステム(株)
ヤマハ発動機ビズパートナー(株)
ヤマハモーターMIRAI(株)
ヤマハモーターソリューション(株)
(株)エコーとよはし
あまがさき健康の森(株)
北日本スカイテック(株)
東海スカイテック(株)
サクラ工業(株)
A.I.S(株)
エンシュウ(株)
古山精機(株)
(株)ヤマハトラベルサービス
(株)ジュピロ
三笠運輸(株)
KYBモーターサイクルサスペンション(株)
(株)イーベック
(株)ノースセール・ジャパン
泉佐野ウォーターフロント(株)
(株)マリンウェアプロ小樽
(株)鏡子マリーナ
(株)マリーナ秋田
(株)葉山マリーナー
横浜ベイサイドマリーナ(株)
フィッシャリーナ天草(株)
新西宮ヨットハーバー(株)
(株)ひるしま港湾管理センター
ヤマハモーターロボティクスホールディングス(株)
(株)新川
アビックヤマダ(株)

Fact Data

会社情報 / 株式情報 (2019年12月31日現在)

社名 ヤマハ発動機株式会社
(英語名: Yamaha Motor Co., Ltd.)

本社 〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500
TEL: 0538-37-0134 FAX: 0538-37-4250

設立 1955年7月1日

資本金 859億5百万円

従業員数 ヤマハ発動機株式会社連結 55,255人
ヤマハ発動機株式会社単体 10,567人

上場証券取引所 東京証券取引所

証券コード 7272

株主名義書換代理人 三井住友信託銀行株式会社
〒100-8233 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号

監査法人 EY新日本有限責任監査法人

主な採用指数 日経225、JPX400

主な連結子会社 ヤマハ発動機販売株式会社
ヤマハモーターパワープロダクツ株式会社
Yamaha Motor Corporation, U.S.A.
Yamaha Motor Manufacturing Corporation of America
Yamaha Motor Europe N.V.
PT. Yamaha Indonesia Motor Manufacturing
India Yamaha Motor Pvt. Ltd.
Yamaha Motor Vietnam Co., Ltd.
Thai Yamaha Motor Co., Ltd.
Yamaha Motor Philippines, Inc.
Yamaha Motor do Brasil Ltda.

外部機関からのESG評価

FTSE4Good Index Series
FTSE Blossom Japan Index
S&P Japan 500 ESG
SNAMサステナビリティ・インデックス

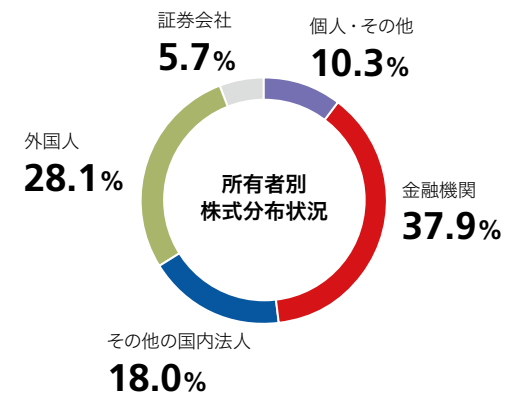


2019年デザインアワード受賞歴

<p>スポーツLMWのフラッグシップ 「NIKEN(ナイケン)」</p> <ul style="list-style-type: none"> Red Dot Award 2019 [Best of the Best] JIDA Design Museum Selection Vol.21に選定 	<p>低速モビリティ(コンセプトモデル) 「YNF-01」</p> <ul style="list-style-type: none"> Red Dot Award 2019 [Winner] 	<p>モーターサイクル 「YZF-R15」</p> <ul style="list-style-type: none"> India Design Mark 2019 	<p>モーターサイクル 「SR400 40th Anniversary Edition」</p> <ul style="list-style-type: none"> Good Design Award 2019
<p>モーターサイクル(コンセプトモデル) 「MOTOR0iD」</p> <ul style="list-style-type: none"> iF Design Award 2019 	<p>船外機 「F425A」</p> <ul style="list-style-type: none"> iF Design Award 2019 	<p>電動スクーター 「EC-05」</p> <ul style="list-style-type: none"> German Design Award [Winner] Taiwan Golden Pin Design Award [Best Design] 	<p>体験型プログラム 「親子エンジン分解組立教室」</p> <ul style="list-style-type: none"> KIDS DESIGN AWARD 2019 [審査委員長特別賞]

株式の状況

発行する株式の総数	900,000,000株(普通株式)
発行済株式総数	350,013,146株
株主数	67,741人



大株主

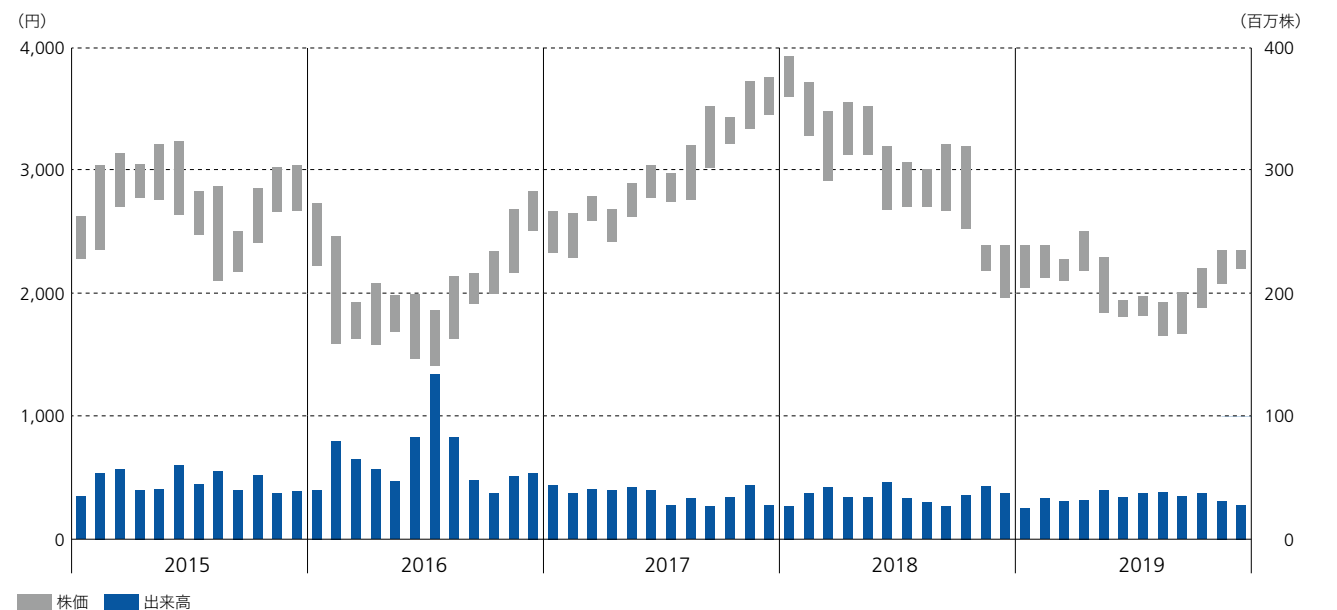
株主名	持株比率(%)
ヤマハ株式会社	9.92
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	9.60
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6.16
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	4.78
トヨタ自動車株式会社	3.58
株式会社みずほ銀行	2.37
SMBC日興証券株式会社	2.12
三井物産株式会社	1.90
株式会社静岡銀行	1.62
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	1.51

(注)持株比率は自己株式を控除して計算しています。

株式メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
剰余金の配当の基準日	期末配当: 12月31日 中間配当: 6月30日
定時株主総会	3月
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告によります。ただし、やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は日本経済新聞に掲載します。

東京証券取引所における株価および出来高



より詳しい情報をご希望の方は下記までご連絡ください。

ヤマハ発動機株式会社
コーポレートコミュニケーション部 IR・SRグループ

〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500
TEL: 0538-37-0134 FAX: 0538-37-4250
<https://global.yamaha-motor.com/jp/ir/>

ヤマハ発動機Webサイトで、ファクトブック、ファイナンシャルデータをご覧いただけます。
<http://global.yamaha-motor.com/jp/>